



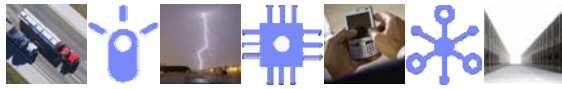
IBM

# クラウドがITプロフェッショナルにも もたらすインパクト

日本アイ・ビー・エム株式会社  
ソフトウェア事業  
クラウド・エバンジェリスト  
米持 幸寿  
pandrbox@twitter

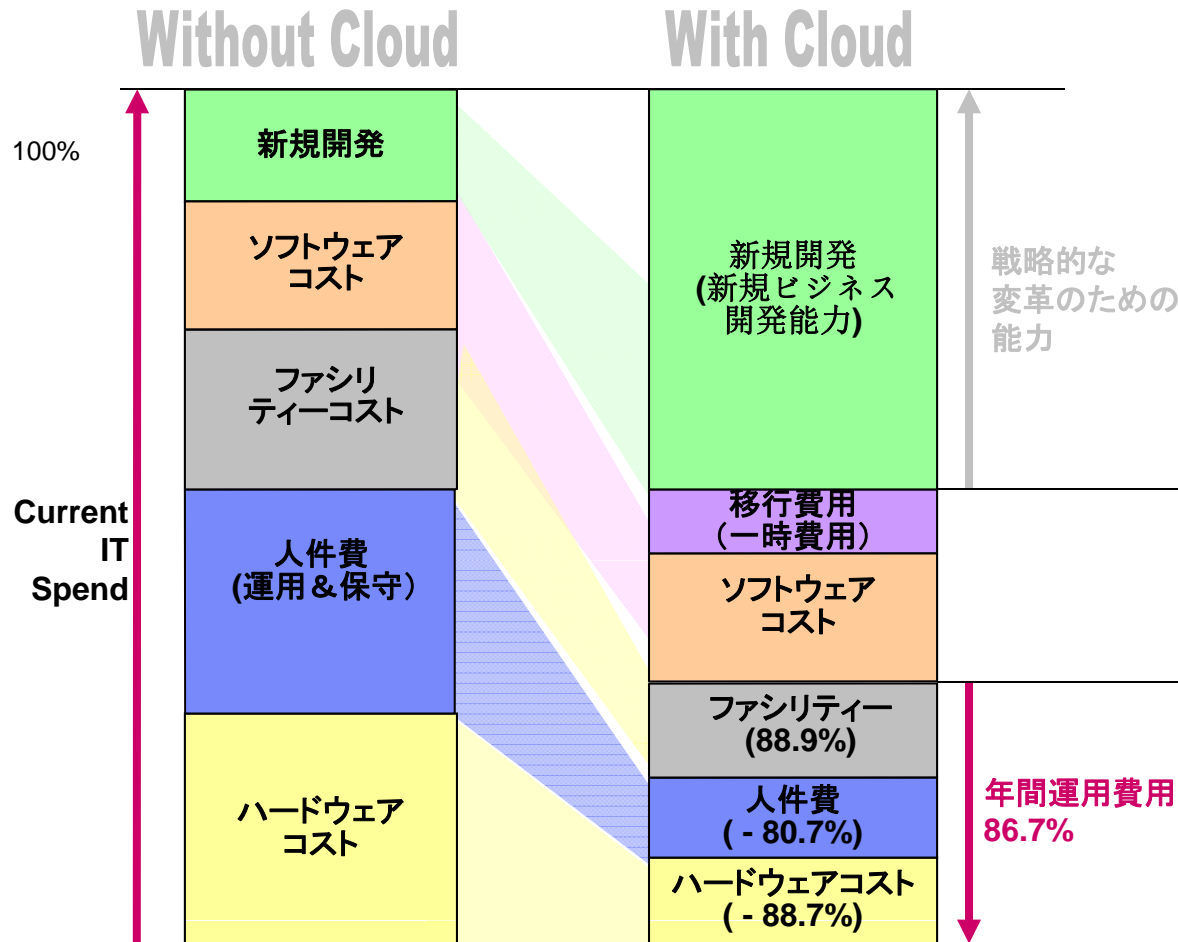
IBM Corporation  
8/3/05

© 2010 IBM Corporation



# IBM Technology Adoption Program (TAP)

世界中で8万人以上の社員が様々なイノベーションについて協業している環境。  
27%のプロジェクトが製品やソリューションとなりお客様へ提供されている。



Note: 3-Year Depreciation Period with 10% Discount Rate

## ビジネス・ケース

年間の費用削減: \$7.6M (87%)  
\$8.76M to \$1.16M

資本回収期間; 32 days

正味現在価値 (NPV): \$18.2M

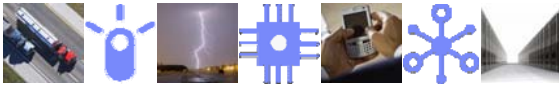
内部収益率 (IRR): 1155%

投資回収率 (ROI): 2673 %

## ユーザーの利益

- セルフ・サーバープロビジョニング
- 柔軟な低コストでのアクセス
- 先行予約可能なスケジューリング
- ストレージの仮想化
- アセット利用率の最大化

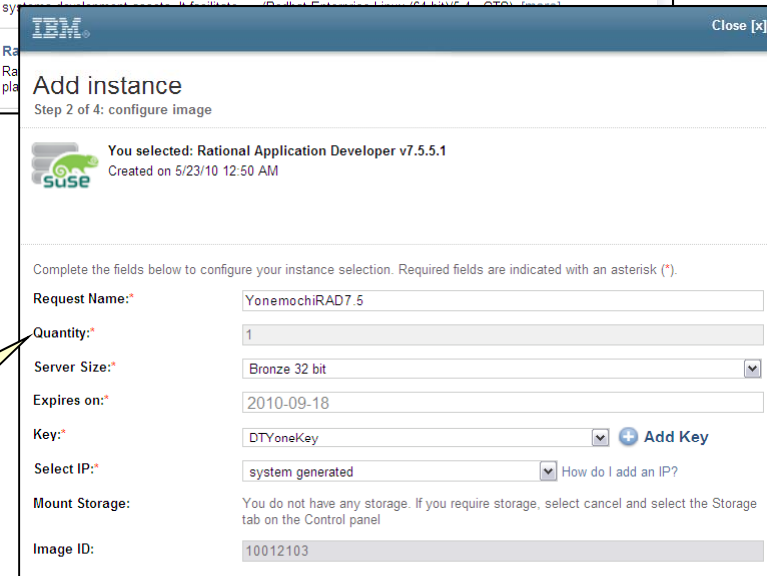
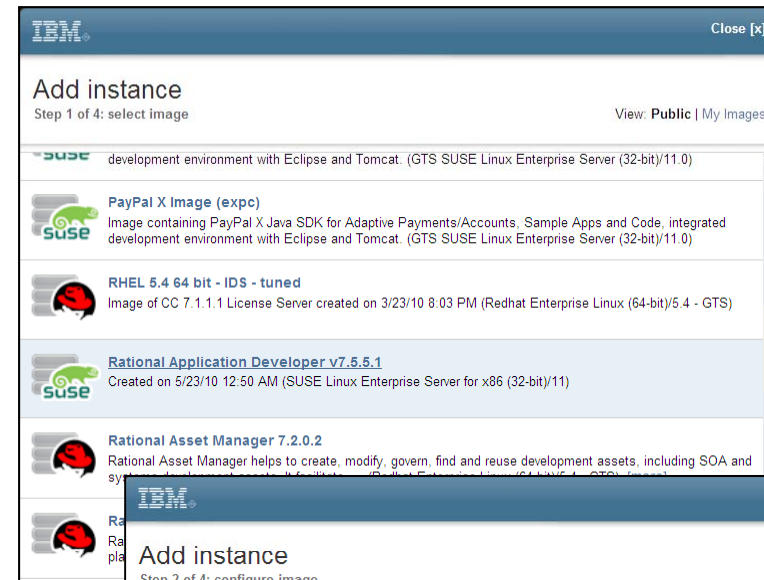


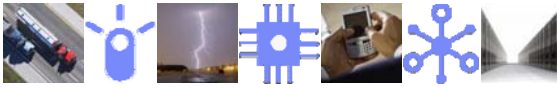


# セルフサービス

- センターの担当者が仲介せずにシステム準備ができる
- 24時間、いつでも
- 即(1時間未満)
- 自分で作業して
- 利用開始

**IBM Smart Business  
Development & Test  
on the IBM Cloud**





## 計画的開発 / 迅速な開発

- これまでの開発は「計画的開発」をよとしていた
  - ウォーターフォール
  - 途中で変更してはいけない
- 別のやりかたを選択することが増えた
  - アジャイル開発
  - 変化を受け入れる
  - コミュニケーションが重要

### クラウドでの開発作業では重要

- とりあえず動くものを作る
- 試しにサービスしてみる
- だめならやめる



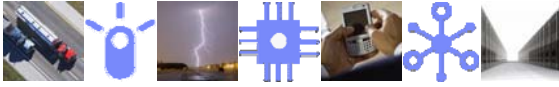


## 設備とサービス発明

- 設備屋(計算屋)のニーズは増加しない
  - 十分既存
  - 計算機としてのコンピューターは簡単に手にはいる
  - 計算機として扱う人材は大量にいる
- 価値を生み出す「活用」を生み出せる人材が求められる
  - Facebook、Twitter は、技術的には単純
- 「新しいビジネススタイル」「新しいサービス」を発明できる人材が日本には欠乏している



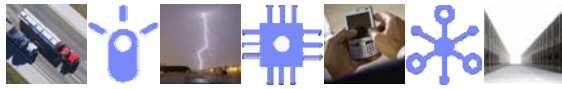




# スケールアウト

- 複数台のハードウェアを並べて、能力を増強する技術の総称
  - コンピューターを複数台ならべて一つの処理をする
    - 計算能力、メモリーの利用
  - ストレージを複数台並べて大きなデータを扱う
    - 巨大ファイルの保存
  - ハードウェアの限界を超えるための技術
- 台数の増減が可能
- 安価なものを並べることができる
  - (一般的に大きなマシンは高価)
- 対比する単語: スケールアップ
  - より大きなアーキテクチャーを利用する
  - ハードウェアで能力をあげる

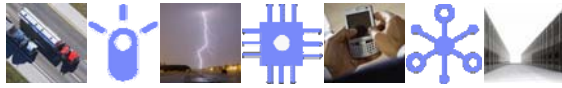




# 1:クラウドはITプロフェッショナルの市場価値に何かインパクトを与えたと思いますか？

- クラウドが削減しているコスト(価値)
  - 運搬(流通)
  - 設置・配線
  - 導入・設定
  - 100回のプロジェクトに、100回のインストール作業
  - 100,000回のプロジェクトに、100回のインストール作業
- 人材のシフトが起こる
- 「すぐ作れる」「すぐ使える」という期待



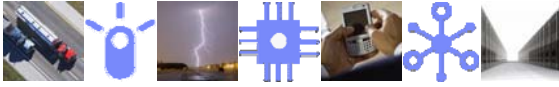


## 2: 今後クラウドの普及と共にITプロフェッショナルの有り方は変わるとおもいますか？

- 即効性と継続性が求められる
- セルフサービスの要求
- 選択肢が増加: 効き目が求められる
  - プライベートか、パブリックか
  - SQL (RDB) か、NoSQL (KVS) か
  - スケールアウトか、スケールアップか
  - ウォーターフォールか、アジャイルか



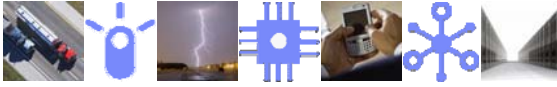




### 3: クラウドを構成する要素技術でああなたが最も革新的と感じる物は何でしょう？

- VMのモーシオン技術
- インスタント・リストア (FastBackなど～)
- Ajax





## ありがとうございました

IBM, IBMロゴ、ibm.comは世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corp. の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点でのIBMの商標リストについては、[www.ibm.com/legal/copytrade.shtml](http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml) をご覧ください。

当資料をコピー等で複製することは、日本アイ・ビー・エム株式会社および執筆者の承認なしではできません。

